

NTT東日本 e-Japan推進部 様

最新のソリューションを提案するショールームは、それ自体がPRとなる。「映像」を効果的に使うためにEIZOを選定。

NTT東日本 法人営業本部 e-Japan推進部が自治体や公共機関に提案する「電子自治体トータルソリューション」の商品説明、体験の場としてオープンしたショールーム「E-Frontier」。入口でお客様を最初に迎える『お知らせ配信システム』の映像や、EIZOディスプレイも用いた独自のシステムが整備されたプレゼンテーションルームなど、選定する機器にもこだわり、商品の魅力を伝える環境として特徴的な環境を整備している。



同社の巴山氏は、「ショールームはそれ自体がCMであると考えていますので、商品PRの場としてインパクトのあるものにしたいと考えました」と話す。巴山氏の言葉どおり、入口に設置されたEIZOの『お知らせ配信システム』は、お客様が最初に目にする映像として、効果的なアイキャッチとなっている。また、商品説明に使われるプレゼンテーションルームには、大型のプロジェクターやプラズマディスプレイ、そしてEIZOのFlexScan L375を埋め込んだディスプレイ昇降式の机を設置するなど、最新の機器が導入され、独特の環境が整備されている。

商品を効果的に見せるには、ディスプレイの表示の美しさが必要

同ショールームでは、ソリューション体験コーナーの情報表示端末の一つとして、またデモルームの可動式プレゼンテーション用端末としてなど、EIZOのプラズマディスプレイ他、大画面も多用されている。「お客様に何かを訴求するためには、映像は大変効果的であると考えます」と巴山氏。同ショールームでは「映像」を活用したインパクトのあるPRを実現している。

このように、「映像」を見せることを中心に考えたショールームにおいて、EIZOディスプレイが選定された理由は「輝度が高くて表示が美しいこ

と」（巴山氏）。「アプリケーションが提案の中心となるため、商品は映像を中心にお見せすることになります。その映像が美しく表示されなければ、商品のメリットを訴求することもできない。EIZOのディスプレイは他の製品に比べても輝度が高く、画質も良いので、インパクトのある表示が可能だと感じました」と巴山氏。体験コーナーでも表示機としてFlexScan L565が使われており、その表示の美しさはお客様にも好評であるという。



NTT東日本 巴山氏

効果的な情報表示が可能な『お知らせ配信システム』を提案

機器選定を一任されたキャノン販売株式会社の田村氏は「巴山様からは、ショールームをインパクトのある魅力的なものにしたい、というご要望がありましたので、価格だけを重視してご提案するのではなく、性能の良い製品からご提案するようにしました」と話す。特に入口の『お知らせ配信システム』については、「3画面に分けてさまざまな情報を効果的に表示できること、またスケジュール管理が容易であることを考えてご提案しました。アイキャッチ性が高いというのがポイントですね」と田村氏。『お知らせ配信システム』の表示スケジュール管理も担当している巴山氏は「確かに『お知ら

せ配信システム』のスケジュール管理操作はいたって簡単ですね」と話す。お客様のいらっしゃる時間に合わせ、そのお客様に特化した情報を掲示できるように、1週間の来客スケジュールをまとめて登録しているということで、業務効率も良いといえる。

EIZO 製品の品質、表示の個性差が無いのに驚いた

「さらに、EIZOディスプレイを導入してみて、驚いたことは、プレゼンルームだけでも12台並べて設置しましたが、色表現や輝度などに個性差が全くなかったという、その品質の高さですね」と田村氏。これは厳しい品質管理を行なっている結果である。

今後のショールームの発展について

巴山氏は、「新しいものは誰よりも早く使う、ということの方針としており、それがお客様へのアピールにも繋がると考えています。それがディスプレイの使い方を含め、映像・音響のシステムなど、商品を紹介する道具にすぎないとしても、これらのインパクトは効果的な商品紹介には必要なものであると考えますので、これからは新しいもの、良いものが出てくれば、積極的に導入していくつもりです」と語ってくれた。

【NTT東日本ショールーム「E-Frontier」】 NTT東日本では、政府のe-Japan戦略を受け、行政サービスの電子化、「電子自治体」のソリューションをコンサルティングから設計・構築、運用・保守に至るまで万全のサポート体制で実施している。同ショールームは、電子政府・電子自治体のトータルソリューションのショールームとして2002年9月9日に東京・大手町にオープンした。

■「E-Frontier」のEIZO製品



株式会社ナナオ 〒924-8566 石川県松任市下柏野町153番地

東京 (03)3455-7701 名古屋 (052)232-7701
大阪 (06)4807-7707 福岡 (092)715-7706
北陸 (076)277-6790 営業2部 (076)277-0064

www.eizo.co.jp

EIZOは(株)ナナオの世界統一ブランドです。